

# 「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

## 令和8年2月1日現在(推計)

(令和2年国勢調査に基づく推計)

デジタル推進監室県庁デジタル推進課  
統計情報室人口労働グループ 熊谷  
内線 3759 外線 225-1344

令和8年1月中(1月1日から1月31日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・ 人口・・・1,087,386人  
    男性 529,038人      女性 558,348人  
    前月比      1,084人 (0.10%)の減少  
・ 世帯数・・・476,753世帯  
    前月比      351世帯 (0.07%)の減少

### 1 人口

前年同月比 8,049人(0.73%)減少

県人口・・・1,087,386人

- ・ 男性 529,038人      女性 558,348人
- ・ 前月比 1,084人 (0.10%)の減少

### 2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△997人、社会増減・・・△87人

- ・ **自然動態**・・・出生者数 493人、死亡者数 1,490人で、997人の減少  
    [増加した市町・・・なし]  
    [減少の多かった市町・・・金沢市(△387人)、小松市(△85人)、加賀市(△76人)]
  - ・ **社会動態**・・・転入者数 2,529人、転出者数 2,616人で、87人の減少  
    [増加の多かった市町・・・金沢市(92人)、津幡町(43人)、白山市(33人)]  
    [減少の多かった市町・・・珠洲市(△58人)、輪島市(△56人)、加賀市(△51人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況  
    ② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

### 3 市町別人口

前月比 1市1町で人口増加、10市7町で人口減少

- ・ **1市1町で増加**  
    増加したのは、津幡町(18人)、能美市(7人)の1市1町である。  
    このうち、先月に引き続き増加しているのは、能美市である。  
    [増加率の大きい市町：津幡町(0.05%)、能美市(0.01%)]
- ・ **10市7町で減少**  
    減少したのは、金沢市(△295人)、加賀市(△127人)、小松市(△119人)等の10市7町である。

このうち、先月に引き続き減少しているのは、金沢市、加賀市、小松市等である。  
 [減少率の大きい市町：珠洲市 (△0.88%)、能登町 (△0.57%)、輪島市 (△0.45%)]

#### 4 世帯数

**前月比 351世帯(0.07%)減少**

- 県世帯数・・・476,753世帯
- ・前月比 351世帯(0.07%)の減少
- ・1世帯当たり人員 2.28人(前月と変化なし)

#### 5 地域別人口

(令和8年2月1日現在)

地域	人口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総数	人 1,087,386	% 100.0	人 △ 1,084	% △ 0.10	人 △ 8,049	% △ 0.73
南加賀	215,789	19.8	△ 244	△ 0.11	△ 1,499	△ 0.69
石川中央	719,431	66.2	△ 371	△ 0.05	△ 1,154	△ 0.16
羽咋郡市	45,653	4.2	△ 92	△ 0.20	△ 920	△ 1.98
七尾鹿島	59,343	5.5	△ 111	△ 0.19	△ 1,362	△ 2.24
奥能登	47,170	4.3	△ 266	△ 0.56	△ 3,114	△ 6.19

- 南加賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡
- 石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
- 羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡
- 七尾鹿島：七尾市、鹿島郡
- 奥能登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

#### 市町別人口の順位 (令和8年2月1日現在)

順位	市町名	人口(人)	順位	市町名	人口(人)
1	金沢市	453,920	⋮		
2	白山市	108,900	15	能登町	12,771
3	小松市	103,025	16	宝達志水町	10,902
4	野々市市	58,695	17	珠洲市	9,488
5	加賀市	58,424	18	穴水町	6,590
⋮			19	川北町	6,028

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。  
 「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>